

真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	他の抗VEGF薬からブrolシズマブに変更した加齢黄斑変性症例の検討
当院の研究責任者(所属)	植田 芳樹 (真生会富山病院アイセンター)
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	ブrolシズマブ(ベオビュ®)は、令和2年5月に発売された、加齢黄斑変性に対する抗VEGF薬の新薬です。従来の抗VEGF薬と比べ、効果が強いことがわかってきていますが、網膜血管閉塞などの合併症があることも、確認されています。従来の薬剤では病気の活動性を抑えられなかった加齢黄斑変性に対して、ブrolシズマブに変更すると、活動性を抑えられる可能性があります。 当院で加齢黄斑変性に対して、ブrolシズマブを使用した症例をまとめ、特に他の薬剤では効果不十分であった症例に、ブrolシズマブに変更することにより病勢が抑えられるのかを検討します。
調査データの該当期間	研究実施期間:承認日から令和2年11月15日 調査データの該当期間:令和2年5月25日から令和2年10月3日
研究の方法(対象となる方)	①加齢黄斑変性に対して、当院でブrolシズマブの硝子体注射を施行し、一度は経過を見れた患者さん。 ②年齢:50歳以上 ②性別:不問
研究の方法(使用する情報)	・患者背景:患者イニシャル、性別、生年月日、現病歴、過去の治療歴、視力、光干渉断層計・眼底カメラなどの検査結果を、診療録をもとに使用します。 ・投与前、投与後の視力、網膜厚、脈絡膜新生血管の活動性、合併症の有無を評価します。 ・特に、従来の抗VEGF薬が効果が乏しい症例からスイッチした症例の効果をまとめます。
試料/情報の他機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
相談・問い合わせ・苦情	電話:0766-52-6979(内線2230) 担当者: 植田 芳樹 (医師)
備考	